

計数調剤支援・麻薬管理システム

応札仕様書

令和 年 月 日

徳島県立三好病院長 殿

住所
商号
代表者役職・氏名
担当者先
連絡先
TEL
FAX
E-mail

印

1 計数調剤支援・麻薬管理システム

【構成内容】

1. 計数調剤支援・麻薬管理システム

1 式

- (1) 下表の仕様を満たすこと。
- ①条件を満たす場合、可否欄に○印で示し、応札機種等の仕様欄に項目に該当する性能を記載すること。
- ②※欄については、記入しないこと。

規格・機能要件		可否欄	応札機種等の仕様	※備考	※判定欄
1. 計数調剤支援システム					
1-1	計数調剤支援システムは、以下の要件を満たすこと。				
1-1-1	ソフトウェア：1式				
1-1-1-1	既存の調剤支援システム（小西医療器株：調剤支援システム）より、処方・注射データを受信し、稼働させること。				
1-1-1-2	処方箋もしくは薬袋に印字されたバーコードを読ませ、ピッキングする薬剤の情報が表示されること。				
1-1-1-3	表示される薬剤情報として薬品名称、払出数量、棚番号などが表示されること。				
1-1-1-4	画面に表示された薬剤のピッキングを注射薬剤及び内服・外用薬剤のバーコードと照合ができること。				
1-1-1-5	ピッキングした薬剤は照合方法として、照合のみ、本数分のバーコード照合、本数の手入力の3パターンに対応していること。				
1-1-1-6	上記3パターンは注射薬剤、内服薬剤などそれぞれに設定が可能なこと。				
1-1-1-7	照合が完了すると画面より詳細が消去され、未照合薬剤がどれだけあるかわかること。				
1-1-1-8	照合が一致するとその薬剤の画像表示が可能なこと。				
1-1-1-9	照合が一致した場合と不一致の場合、音源でも判別可能なこと。				

1-1-1-10	照合が終了した処方は、照合結果をデータ保存できること。				
1-1-1-11	照合結果の履歴検索が可能なこと。				
1-1-1-12	薬剤補充時の充填チェック機能を有すること。				
1-1-1-13	補充時の履歴はデータ保存されること。				
1-1-1-14	補充結果の履歴検索が可能なこと。				
1-1-2	ハードウェア：ハンディターミナル5式				
1-1-2-1	各種のGSIデータバーの読み取りが可能であること。				
1-1-2-2	バーコードリーダーとして一次元、二次元の両方に対応したカメラタイプであること。				
1-1-2-3	小型軽量で質量が200 g 以下であること。				
1-1-2-4	コンパクトで視認性を確保するため3インチ以上の液晶を搭載していること。				
1-1-2-5	劣化抑制アルゴリズム搭載で連続使用が24時間以上可能であること。				
1-1-2-6	耐久試験にて耐落下が3.0m以上の高耐久性であること。				
1-1-3	マスタ設定				
1-1-3-1	株式会社じほう等が出版している、医薬品のGS1データバーとYJコードが関連付けられているマスタを入手すること。				
1-1-3-2	当院の医薬品マスタに登録されている医薬品のYJコードと前記のマスタをマッチングさせ、当院の医薬品のYJコードに対するGS1データバーと関連付けられたマスタを作成すること。				
1-1-4	無線設定				
1-1-4-1	ハンディターミナルについては、当院が払い出すIPアドレスを利用し、固定IPとして通信が可能であること。				
1-1-5	制御端末				
1-1-5-1	ハンディターミナルの制御用端末は、当院既設の調剤支援システム用クライアントを利用すること。				
1-1-6	その他				
1-1-6-1	セキュリティホールが生じないよう、使用する機器（PC含む）には適切なウィルス対策を施すこと。				

1-1-6-2	ハンディーターミナルについては、目的がバーコードリーダ及び医薬品の整合性チェックにとどまることから1-1-6-1は適用しない。				
1-1-6-3	ネットワークに関し、仕様に不明の点は、事務局に問い合わせること。				

2. 麻薬管理システム

2-1	麻薬管理システムは、以下の要件を満たすこと。				
2-1-1	ソフトウェア：1式				
2-1-1-1	法令に基づき麻薬の出納管理が可能であり、麻薬の交付者や受領者が登録できること。				
2-1-1-2	出納記録には備考欄を持ち、コメント入力が可能であること。				
2-1-1-3	納入業者より麻薬を譲り受けた年月日、購入先の麻薬卸業者の名称、製造番号及び譲受数量が記憶でき、尚且つ印刷もできること。				
2-1-1-4	麻薬譲り受け時の在庫数量への反映が可能であること。				
2-1-1-5	空アンプルや返納残薬の管理に対応可能であること。				
2-1-1-6	期限切れの麻薬、使用しなくなった麻薬などを廃棄する場合に都道府県知事へ提出する「麻薬廃棄届」の作成及び印刷ができること。				
2-1-1-7	麻薬の減失や破損などによる事故が発生した時に都道府県知事へ提出する「麻薬事故届」の作成及び印刷ができること。				
2-1-1-8	調剤済麻薬一覧・麻薬一覧・麻薬事故一覧・譲受一覧・残高一覧などの一覧表が自動で作成できること。				
2-1-1-9	麻薬及び向精神薬取締法で定めた様式に基づいた帳票が発行できること。				
2-1-1-10	伝票で払出、使用された麻薬を薬剤部で手入力できること。				
2-1-2	ハードウェア：1式				
2-1-2-1	端末本体1式、ディスプレイ1式から構成されること。				
2-1-2-2	端末本体のCPUの演算性能は、Intel製Core i5相当以上であること。				
2-1-2-3	端末本体の主記憶装置の容量は8GB以上であること。				
2-1-2-4	端末本体のハードディスクの物理容量は500GB以上であること。				
2-1-2-5	端末本体のOSはMicrosoft製 Windows 11 Professional (64Bit) 日本語版相当以上の機能を有すること。				
2-1-2-6	端末本体には24倍速以上のDVD-ROMドライブを内蔵していること。				
2-1-2-7	端末本体には1000BASE-T/100BASE-TXに対応しているネットワークインタフェースカードを内蔵していること。				

	2-1-2-8	ディスプレイは対角 1 7 インチ以上、解像度1280×1024 ドット以上の液晶ディスプレイであること。				
	2-1-2-9	日本語キー入力付きキーボード及びマウスを有すること。				
	2-1-3	その他				
	2-1-3-1	セキュリティホールが生じないよう、使用する機器（PC含 む）には適切なウィルス対策を施すこと。				
	2-1-3-2	ネットワークに関し、仕様に不明の点は、事務局に問い合 わせること。				
3. その他						
	3-1	その他について、以下の要件を満たすこと。				
	3-1-1	搬入経費は、入札額に含むこと。				
	3-1-2	その他定めのない項目については、本院と協議の上、その 指示に従うこと。				

2 納入期限
令和 8 年 3 月 3 1 日（火）

3 納入場所
徳島県立三好病院事務局 経営・情報担当